

「想い」を言葉にして綴る・・・



いざ、書こうとするとなかなか筆が進まない。
何を書けばいいかまとまらない。



・・・本当に難しいですね。

でもきっと、多くを書く必要はないのだと思います。

気負わず、まずは一番大切な気持ちをひと言。



～以下は、書き始めのための問いかけです。

想いを贈りたい方を想い浮かべてみてください。～



☆ その方が想い浮かんだのはなぜ？
あなたの人生においてどんな存在でしたか？

☆ その方と一番楽しかった思い出は？
大笑いしましたか？

☆ その方が落ち込んでいる時に
ひとこと言葉をかけるとしたら何ですか？



☆ その方にしてもらったことで一番うれしかったことは？
そして、あなたが一番心を砕いたことは？

☆ 一番伝えたい言葉は何ですか？
その方のとびきりの笑顔を思い浮かべて・・・

送付様式は、封書と葉書の2種類



浩より

最後の手紙は「お母さん」じゃなくて、名前で宛てます。
喧嘩もしたし、泣いたこともあったけど、
蓉子さんと結婚してよかったよ。
僕は君より先に逝く。
絶対にそのつもりだから、
この手紙を遺そうと思いました。
最後の時は伝えられるかもしれないし、伝えられないかもしれない。
惚けて面倒をかけているかもしれない。
苦しくて君に八つ当たりしているかもしれない。
だから、念のため。
蓉子さんと添い遂げられて、いい人生でした。
ありがとう。
君は残りの時間を大いに楽しんでから、ゆっくりおいで。

健司へ

涙も笑いも沢山。お陰様でいい人生でした。
ありがとう。

子どもの頃の健司はよく病気で、
でも大きくちゃんと大人になりました。
身体のこと、仕事のこと、家族のこと、言い出したらきりがありませんね。
翔太も遥も大きくなったしね。

あなたはあなたの人生を大切に、
順子さんともいたわり合ってくださいね。
いつも見守っています。

母より

封書記入例



長い間、大変お世話になりました。
猪突猛進、思い込んだらまっしぐらの私は、思い返せばお恥ずかしいほど、多くの方々にご心配やご迷惑をおかけして参りました。
それでも、愛情を持ってあなたが見守り続けてくださったおかげで、未熟ながらも充実した幸せな人生となりました。
いろんな方々と出逢えた奇跡、
そして、今日までご縁を繋いでくださった
優しさに改めて・・・
ありがとうございました。

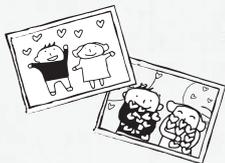
山本優香



あなたの書で



写真や家紋
をいれて



絵を添えて

葉書記入例

